



令和3年度 みどりの月間

毎年4月15日から5月14日は「みどりの月間」です。月間中は、多くの方々に森林や自然とふれあい、植樹活動に取り組んでいただけるよう、様々なイベントが開催されるほか、緑の募金運動が重点的に実施されます。

■ 緑の募金

4月15日(木)からの「みどりの月間」を緑の募金全国一斉強調月間として、コンビニ等の店頭、インターネット、スマホ決済等を通じて募金が行われています。また、植樹活動などのプロジェクトを応援するクラウドファンディング型の募金も新たに始まりました。

緑の募金は「寄附」という形を通して、国内外で行われる植樹や間伐などの森林整備や緑化を行うボランティア活動、森林を活用した子供たちへの森林環境教育等を支援するもので、令和2年7月豪雨をはじめ、災害により大きな被害を受けた被災地域の復興の支援を目的とした森林整備や緑化等にも使われています。ぜひ皆様の御協力をお願いいたします。



緑の募金ポスター



保育園の参加による植樹会

写真提供:国土緑化推進機構

■ 各種緑化行事

例年、「みどりの月間」中に、全国で森林や自然などのみどりに触れる行事やみどりに対する見識を広めるためのイベントが行われています。

5月4日の「みどりの日」についての関心を促進し、植物、森林、自然環境などについての国民の理解を深めることを目的に創設された「みどりの学術賞」は、今年は武内和彦氏、田畑哲之氏の2名に決定しました。4月23日(金)に開催予定の「みどりの式典」において授与されます。また、今後、日本科学未来館にて、みどりの学術賞受賞者によるトークイベントも予定されています。



武内 和彦氏



田畑 哲之氏